

陳情・意見書

12月定例会では、7件の陳情について審査を行いました。また、意見書提出についての議案4件が委員会から提出され、原案のとおり可決しました。

(陳情・意見書の全文掲載は紙面の都合上、省略しています。ホームページでは全文をご覧いただけます。)

国会における憲法論議の推進と国民による議論の喚起を

平26陳情第16号 国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求める意見書提出についての陳情

提出してほしい。
▼付託委員会
総務常任委員会

▼願意

憲法は、国家の基本規定である。その内容について、国会はもちろん、主権者である国民が幅広く議論し、その結果が反映されるべきであることから、国会における活発な憲法論議の推進と、国民的議論を喚起するため、国に意見書を

▼審査状況
委員会としては、「国会においては、活発かつ偏りのない憲法論議を推進し、国民の憲法に対する意識を高め、議論を深める必要がある。」との意見の一致を見た。

▼賛成討論
憲法第96条に改正の規定がある以上、国民には改正を求めて運動

▼反対討論

本陳情は、国民的議論の喚起により憲法改正の機運を高め、憲法第9条を事実上否定しようとする動向と同一と考えられるため、反対する。

▼議決結果
委員会 採 択 (賛成全員)
本会議 採 択 (賛成多数)

▼要旨
国家の基本規定である日本国憲法について、国会における活発かつ広範な議論を推進し、主権者である国民による議論を喚起するよう、国に意見書を提出するもの。

▼議決結果
本会議 原案可決 (賛成多数)

折口隆二郎議員に対し登庁禁止などの措置を通達

秦野市議会では、議員の政治倫理意識の向上と確立に努め、市民に信頼される民主的な市政の発展に寄与することを目的として、平成23年に「秦野市議会議員政治倫理規程」を制定し、議員の政治倫理に関する規律の基本となる事項を定めています。平成26年10月2日付で、無所属クラブを除く会派代表者から議長に、折口隆二郎議員の行為に関する調査請求書が提出されました。

そのため、議長の指名による8人の議員で構成する「秦野市議会議員政治倫理審査会」を設置し、5回にわたる審査が行われました。そして、その審査会の委員長報告を踏まえ、平成26年12月5日、議長から折口議員に次のような措置を通達しました。

《会派代表からの調査請求内容》

無所属クラブの折口隆二郎議員は、政治活動の一環として、地方紙に政務活動費の全額未使用などを内容とした意見広告を掲載した。しかし、無所属クラブは、会派としての議会報告を地方紙に掲載しており、その費用は政務活動費から支出されている。

折口隆二郎議員による「政務活動費の全額未使用」という主張は誤りであるにもかかわらず、訂正などをしないことは政治倫理基準に違反するため、調査を請求する。

《議長から折口隆二郎議員に通達した措置内容》

折口隆二郎議員による「政務活動費の全額未使用」との主張は明らかに誤りで、市民の誤解を招いたにも関わらず、謝罪や訂正などをしないことは、「市民全体の代表者として品位と名誉を損なうような一切の行為を慎む」という政治倫理規程に違反する行為であると判断し、次のとおり措置を講じることとした。

- ・平成26年第4回定例会閉会日の翌日から30日間の市庁舎への登庁禁止
- ・議員が全員出席する会議の場での謝罪

※ここに記載した調査請求内容や措置内容は、その一部を抜粋し、要約したものです。政治倫理審査会での審査結果を含め、詳しくは、市議会ホームページに掲載しています。

慢性腎臓病の予防のため啓発活動への予算措置を

平26陳情第12号 平成27年度における慢性腎臓病(CKD)及び生活習慣病対策についての陳情

▼願意
慢性腎臓病の予防や重症化を防ぐため、一層の啓発活動を広域に展開できるように、平成27年度の予算措置をしてほしい。

▼付託委員会
文教福祉常任委員会

▼審査状況
委員会としては、「現在、生活習慣病などの予防啓発に取り組ん

▼願意
介護保険料やサービス利用料に転嫁せず、全額国庫負担で抜本的な処遇改善を行うことについて、国に意見書を提出してほしい。

▼願意
介護職員の人材確保を図り、安全・安心の介護を実現するには、賃金引き上げなどの処遇改善策が不可欠であるため、介護保険料やサービス利用料に転嫁せず、全額国庫負担で抜本的な改善を行うよう、国に意見書を提出するもの。

▼反対討論
趣旨については賛成だが、全額国費負担とする明確な根拠がないことから、反対する。

▼付託委員会
文教福祉常任委員会

▼審査状況
委員会としては、「福祉労働者の賃金をはじめとする処遇が抜本的に改善されたとはいえない状況である。平成27年度以降においては、全額国庫負担により処遇改善を図るよう、国に意見書を提出すべきである。」との意見の一致を見た。

▼賛成討論
趣旨には賛成するが、全額国庫負担とするだけでなく、安価な家賃で住宅を提供するなど、処遇改

▼要旨
介護職員、障害福祉・保育労働者の処遇改善については、一定の成果が見られるものの、賃金をはじめとする処遇が抜本的に改善されていないため、全額国庫負担に

安全・安心で行き届いた医療・介護の実現を

平26陳情第15号 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員のため国に意見書提出を求める陳情

▼願意
医療・介護従事者の勤務環境の改善を実効性のあるものとし、また、患者の自己負担の軽減や、地域に必要な病床機能の確保など、医療・介護サービスの提供体制の充実を図ることについて、国に意見書を提出してほしい。

▼付託委員会
文教福祉常任委員会

▼審査状況
委員会としては、「地域に必要な病床機能を確認することは重要であるが、無理をして病床数を維持したばかりに、経営破たんを起こせば、地域医療そのものが厳しい状況に置かれる。

▼願意
現在、透析施設が併設された介護施設は少なく、低料金で利用できる透析介護施設の設立は急務であり、平成27年度の予算措置をしてほしい。

▼付託委員会
文教福祉常任委員会

▼審査状況
委員会としては「平成27年度予算編成において、低料金で利用できる透析介護施設の設立に向けた

より処遇改善を図るよう、国に意見書を提出するもの。

▼各議決結果
本会議 原案可決 (賛成多数)

継続審査となった陳情

▼文教福祉常任委員会
平26陳情第7号 秦野市で中学校完全給食実施を求める陳情

継続審査となった陳情
▼文教福祉常任委員会
平26陳情第7号 秦野市で中学校完全給食実施を求める陳情